



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

東

上場会社名 フィード・ワンホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 2060 URL <http://www.feed-one.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部財 務経理部長 (氏名) 青山 徹 (TEL) 045-311-2300
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	58,001	—	1,293	—	1,436	—	1,016	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,379百万円(—%) 27年3月期第1四半期 1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	5.16	—
27年3月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	90,279	27,097	29.7
27年3月期	90,827	26,309	28.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 26,792百万円 27年3月期 26,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	120,000	—	1,700	—	1,700	—	1,100	—	5.58
通期	246,000	47.3	3,600	23.9	3,500	24.6	2,300	20.6	11.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	197,385,640株	27年3月期	197,385,640株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	328,435株	27年3月期	327,903株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	197,057,487株	27年3月期1Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成26年10月1日に協同飼料株式会社と日本配合飼料株式会社の共同株式移転の方法による共同持株会社として設立されたため、平成27年3月期第1四半期(平成26年4月1日から平成26年6月30日)の実績値はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、平成26年10月1日に協同飼料株式会社と日本配合飼料株式会社の共同株式移転の方法による共同持株会社として設立されたため、平成27年3月期第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年6月30日）の実績値はありません。

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年6月30日まで）のわが国経済は、円安による輸入価格の上昇があったものの、企業収益・雇用環境に改善傾向が見られました。一方で、中国等の新興国における経済成長の鈍化など不安定な状況もあります。

飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは主産国の米国において作付が順調に進み軟調に推移しましたが、期の後半に主要産地における降雨の影響から急速に値を上げました。大豆粕につきましては在庫が豊富なこと等から値を下げております。一方、魚粉はペルーの漁獲制限等の影響を受け高騰が続いております。海上運賃は中国の穀物、石炭需要減等により弱含みで推移しました。

畜産物につきましては、豚肉相場は輸入量減少及び出荷頭数の回復遅れ等により引続き高値で推移しており、牛肉相場、鶏卵相場においても需要に比べ供給が追い付かずともに前年同期を大幅に上回りました。

こうした環境にあって、当社グループは完全統合に向けた体制整備を行うと共に、3ヶ年の中期経営計画の初年度として、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などの取組みを進めております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は580億1百万円、営業利益は12億9千3百万円、経常利益は14億3千6百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億1千6百万円となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

(飼料事業)

製品価格は畜産飼料においては値下げ、水産飼料においては値上げを行ったものの販売数量は堅調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は411億6千6百万円となり、コスト低減に努めたことから営業利益は15億1千3百万円となりました。

(畜水産物事業)

畜産物相場が依然として高値で推移しており当第1四半期連結累計期間の売上高は161億8千5百万円、営業利益は3億5千万円となりました。

(その他)

特約店、生産者への畜産機材の販売等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は6億5千万円、営業利益は3千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、配合飼料価格の値下げなどにより受取手形及び売掛金が減少したことなどから資産合計は902億7千9百万円（前期末比0.6%減）となりました。負債合計は支払手形及び買掛金の減少等により631億8千2百万円（前期末比2.1%減）となり、純資産合計は配当金の支払いがあったものの親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと等により270億9千7百万円（前期末比3.0%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想及び配当予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はあります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,264	1,696
受取手形及び売掛金	41,180	38,615
商品及び製品	1,671	1,696
原材料及び貯蔵品	8,474	9,431
動物	1,108	1,133
繰延税金資産	508	791
その他	2,737	2,984
貸倒引当金	△311	△163
流動資産合計	57,633	56,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,360	8,121
機械装置及び運搬具(純額)	4,714	4,843
土地	7,491	7,303
リース資産(純額)	306	293
建設仮勘定	578	12
その他(純額)	746	738
有形固定資産合計	21,198	21,313
無形固定資産		
のれん	6	5
その他	462	452
無形固定資産合計	468	458
投資その他の資産		
投資有価証券	8,033	8,764
長期貸付金	689	675
破産更生債権等	2,074	2,661
繰延税金資産	1,594	1,307
その他	984	939
貸倒引当金	△1,849	△2,026
投資その他の資産合計	11,527	12,322
固定資産合計	33,194	34,094
資産合計	90,827	90,279

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,841	21,917
短期借入金	14,681	15,675
リース債務	100	97
未払法人税等	483	492
賞与引当金	662	1,044
環境対策引当金	—	5
資産除去債務	28	24
その他	7,074	6,401
流動負債合計	45,873	45,660
固定負債		
長期借入金	15,986	14,872
リース債務	233	223
繰延税金負債	189	189
役員退職慰労引当金	35	37
環境対策引当金	32	27
退職給付に係る負債	1,769	1,782
資産除去債務	27	27
持分法適用に伴う負債	84	80
その他	285	280
固定負債合計	18,644	17,521
負債合計	64,517	63,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,481	10,481
利益剰余金	4,572	4,997
自己株式	△37	△37
株主資本合計	25,016	25,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,043	1,363
繰延ヘッジ損益	7	7
為替換算調整勘定	90	98
退職給付に係る調整累計額	△119	△119
その他の包括利益累計額合計	1,021	1,350
非支配株主持分	271	304
純資産合計	26,309	27,097
負債純資産合計	90,827	90,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	58,001
売上原価	51,623
売上総利益	6,378
販売費及び一般管理費	5,085
営業利益	1,293
営業外収益	
受取利息	5
受取配当金	81
持分法による投資利益	52
その他	123
営業外収益合計	263
営業外費用	
支払利息	81
その他	39
営業外費用合計	120
経常利益	1,436
特別利益	
固定資産売却益	18
特別利益合計	18
特別損失	
固定資産除却損	3
固定資産売却損	2
固定資産圧縮損	18
減損損失	73
事業再編損	20
特別損失合計	117
税金等調整前四半期純利益	1,337
法人税、住民税及び事業税	430
法人税等調整額	△143
法人税等合計	287
四半期純利益	1,050
非支配株主に帰属する四半期純利益	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,016

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成27年4月1日
至 平成27年6月30日)

四半期純利益	1,050
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	320
繰延ヘッジ損益	△0
退職給付に係る調整額	0
持分法適用会社に対する持分相当額	8
その他の包括利益合計	329
四半期包括利益	1,379
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,345
非支配株主に係る四半期包括利益	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	飼料事業	畜水産物 事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	41,166	16,185	57,351	650	58,001	—	58,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	659	0	659	30	690	△690	—
計	41,825	16,185	58,010	681	58,692	△690	58,001
セグメント利益	1,513	350	1,863	32	1,896	△602	1,293

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△602百万円には、配賦不能営業費用△601百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社本社管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに配分されない減損損失は、73百万円であります。